

(様式1)

記載例(小型農業機械)

令和5年9月12日

〇〇地域県政総合センター所長

住所又は所在地 神奈川県〇〇市〇×▽1丁目2番地34号
氏名又は団体の名称 神奈川県子

神奈川県スマート農業推進事業計画書の提出について

このことについて、別添のとおり提出します。

神奈川県スマート農業推進事業計画書

(小型農業機械電動化・自動化支援事業)

1 補助事業者

ふりがな	かながわ けんこ
氏名 (又は団体名及び代表者名)	神奈川 県子
住所 (又は所在地)	〒〇〇〇-〇〇〇〇 神奈川県〇〇市〇×▽1丁目2番地34号
連絡先	電話：(〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇
	携帯番号：(〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇
	ファクシミリ：(〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇
	E-mail：〇〇〇〇〇@〇〇.jp

2 経営の概要

		面積(a)		主な品目	
		露地	施設		
経営 耕地	水田	1,000		水稻	
	普通畑	50		キャベツ	
	樹園地	果樹	60		ナシ
		茶園等			
	計				
	耕地計	1,110			

3 事業内容

(1) 取組内容

これまでエンジン草刈機と乗用エンジン草刈機で行ってきたナシ栽培ほ場の除草作業を、電動草刈りロボット(自律型)を用いて行い、除草時間を削減する。

(2) 導入機器

補助対象機器	内容 (機械名、規格等)	金額 (円)	対象作目	受益面積 (a)
草刈りロボット (自律型) 設置費用	〇〇社 〇〇〇〇 2台	1,200,000 90,000	ナシ	60

※アタッチメントを購入する場合は、その内容も記載すること。

(3) 補助額

補助対象経費 (単位:円)				
補助対象経費 総額	うち 県補助金	うち 自己資金	うち 融資	うち その他
1,290,000	430,000	860,000		

補助対象経費総額の 1/3 以内の金額 (最大 1,000,000 円まで)
事業実施主体が課税対象者であることが明らか場合は、消費税額は補助対象外
消費税が補助対象の場合は、補助対象経費に「(含税額)」と記載のこと。

4 目標

(1) 目標値

	現状 (令和 4 年 度)	目標 (令和 7 年 度)	増減・備考	ポイント
成果目標 (10a あたりの作業 時間の削減)	8 時間	1 時間	7 時間減	8
電動化・自動 機器の導入	選択した成果目標を記載		自立型草刈り ロボット	3
法人化への取組			年法人化	
GAP 又は農場 HACCP 認証の取得			年取得	該当するポイ ントを記載
B C P の策定			年策定	
青色申告				2
有機 JAS 認証の取得			年取得	
省エネ機器の導入				
女性の経営参画				2
ポイント計				15

※成果目標は 1 つ設定する。

※新規就農者など、現状値がない場合は現状値の記入は不要。

※該当がない場合は記載しない。

※ポイント欄は別表に基づいて記載する。

選択した成果目標を記載

(2) 目標値の算出根拠

①成果目標（10aあたりの作業時間の削減）の根拠

現在、ナシ栽培ほ場 60a の除草に年間 48 時間（10a あたり 8 時間）かかっている。草刈りロボット（1 台あたりの最大作業面積：30a）を 2 台導入することで、人による除草作業が 10a あたり年間 1 時間になる。したがって、作業時間は 10a あたり 7 時間（87.5%）削減される。

②導入している省エネ機器の種類

③女性の経営参画について

※申請者が別表の（1）～（3）のどれに該当するか記載

（1）女性農業者

5 添付資料

- ・販売農家であること（耕地面積か年間販売金額）が確認できる書類
- ・導入する機器等の見積書やカタログ、設置場所の地図等
- ・目標に記載したことが確認できる資料